※令和４年度以降入学生用

学校番号	3008

令和５年度　工業（電子機械科）

教科	工業	科目	電気工事	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書							
副教材等	「第二種電気工事士筆記試験合格テキスト」（梅田出版）　および 自主編成教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

私たちの生活に必要不可欠な電気製品、それらを利用するためには電気設備が必要です。照明器具やコンセントなどをいかにすれば、安全・安心に施工し使用できるのか、それを実現するためには国家資格である電気工事士という資格があります。この授業ではそれらの専門的な知識と技術・技能を学び、自身の将来の進路選択に役立てたいと思います。

２　学習の到達目標

［知識・技術］
電気工事に関する基礎的・基本的な技能を身に着けていること。
［思考・判断・表現］
電気工事の諸問題の解決に向けて思考を深め、技術者として適切に判断し、表現できること。
［主体的に学習に取り組む態度］
身の回りにある電気工作物から学び取ろうとする態度が身についていること。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	電気工事に関する基礎的・基本的な技能を身につけ、適切に活用している。	電気に関する基礎的な知識を基に、電気工事の諸問題の解決に向けて思考を深め、技術者として適切に判断し、表現する能力を身につけている。	電気工事に対して関心を持ち、身の回りにある電気工作物から学び取ろうとする主体的に学習に取り組む態度が身についている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	基礎理論	1.電気に関する基礎理論 2.配電理論と配電設計 3.電気機器･配線器具と工事材料･工具 4.電気工事の施工方法 5.検査方法 6.保安に関する法令 7.配線図 8.鑑別	a: 電気工事に関する基礎的・基本的な技能を身につけ、適切に活用している。 b: 電気に関する基礎的な知識を基に、電気工事の諸問題の解決に向けて思考を深め、技術者として適切に判断し、表現する能力を身につけている。 c: 電気工事に対して関心を持ち、身の回りにある電気工作物から学び取ろうとする主体的な意欲と態度が身についている。	･学習状況の観察 ･課題 ･小テスト ･定期考査	･学習状況の観察 ･課題 ･小テスト ･定期考査	･学習状況の観察
2学期	配線実技	1.単線図から複線図への作成練習 2.工具や材料の使用方法 3.合格基準と欠陥 4.単位作業練習	a: 電気工事に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、理解を深め、適切に活用している。 b: 電気に関する基礎的な知識を基に、電気工事の諸問題の解決に向けて思考を深め、技術者として適切に判断し、表現する能力を身につけている。 c: 電気工事に対して関心を持ち、身の回りにある電気工作物から学び取ろうとする主体的な意欲と態度が身についている。	･学習状況の観察 ･課題 ･小テスト ･定期考査	･学習状況の観察 ･課題 ･小テスト ･定期考査	･学習状況の観察
3学期	応用学習	1. 学習内容の総まとめと知識や技能のさらなる深化	a: 電気工事に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、理解を深め、適切に活用している。 b: 電気に関する基礎的な知識を基に、電気工事の諸問題の解決に向けて思考を深め、技術者として適切に判断し、表現する能力を身につけている。 c: 電気工事に対して関心を持ち、身の回りにある電気工作物から学び取ろうとする主体的な意欲と態度が身についている。	･学習状況の観察 ･課題 ･小テスト ･定期考査	･学習状況の観察 ･課題 ･小テスト ･定期考査	･学習状況の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度